# Seishin



おもな記事

聖心祭報告

長期・短期留学報告

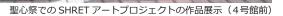
広尾商店街·学生 座談会

就職活動体験記

課外活動団体紹介

南門アクセス改善工事完成

ほか





聖心女子大学

University of the Sacred Heart, Tokyo

# 第55回 聖心祭報告





#### 学生担当副学長 安達 まみ

10月19日(土)、20日(日)に第55回聖心祭が開催されました。 第一日の午前中は雨模様のせいもあってか、お客様の出足が例年よりやや鈍りましたが、聖心祭実行委員会の学生が中心になって、「雨天シフト」でフードコートを学食に移設しました。これがかえって功を奏し、それぞれのお店の個性を一望のもとに見渡せて、学園祭らしい眺めでした。マリアンホールで催された1日目の鈴木伸之氏のトークショーは盛況で、氏がギャラリーに現れると、歓声が湧き起こりました。

2日目は、雨があがり、午後には秋の日差しが、屋外ステージの催しを 温かく照らしていました。 髙祖敏明学長の司式による聖心祭の主日ミサに は、多くの参列者がありました。青山テルマ氏と丸山礼氏による後夜祭は ブリット記念ホールで行われ、大勢の聴衆を惹きつけました。

両日とも、アカデミックなゼミ発表やサークル発表、公演系サークルのパフォーマンスなど、多岐にわたる日々の活動の軌跡を、学生たちは力を合わせ、本年のテーマ「翔」にふさわしく、勢いよく描けたのではないでしょうか。聖心女子大学の歴史の展示も、たいへん好評でした。変わるべきところを変えつつ、変わらずに大事にすべき伝統を保ちながら、これからも、代々の学生たちが、聖心祭そのものも引き継いでいくことでしょう。ご来場者数は約5,555人でした。売り上げの一部はカリタスジャパン、Save the Children Japan、UNHCR協会に寄付されます。

今年も、18日(金)の準備日と21日(月)の片付日は、学生が準備と片付に集中できるよう、全学休講でした。準備から片付まで、すべて自分たちでやる、という気骨にあふれた聖心の学生らしい姿がそこにありました。





















#### 第55回聖心祭実行委員会 委員長 木下 理子

10月19日(土)・20日(日)に行われた第55回聖心祭は大盛況のうちに終了いたしました。

1日目は生憎の雨となり雨天時対応の開催となりましたが、2日目は気持ちが良いくらいの晴天で気温も高く大変盛り上がりました。

今年度はテーマを「翔」と設定いたしました。新たな時代の始まりに実行委員総勢169名で心を一つにし、学内の一大イベントである聖心祭を作り上げるにあたって、翔けぬけることができたことを誇りに思います。

また今年度は、ラッフルの売り上げが過去最高となりました。多くのお客様にお買い求めいただき御礼申し上げます。収益金の一部はチャリティーに充てさせていただきます。

最後に、ご協賛企業様、支えてくださった学内関係者の皆様、お越しくださったお客様に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



# 長期·短期留学 報告



#### -協定校で学ぶ長期留学-交換留学・推薦留学制度

交換留学・推薦留学とは、学内での選考審査を経 て協定校へ半年から1年間派遣される留学です。 留学期間は、本学の在学年数に参入され、留学中 の修得単位の一部は、本学の卒業所要単位として 認定されます。



#### 一自分自身で計画を立てる長期留学一 認定留学制度

協定校以外の大学に留学を希望する場合は、申出をしたのち審査を経て了承されれば交換・推薦留学同様に留学できる制度があります。本学の在学資格を保持したまま半年から1年間の留学をし、修得単位の一部を本学の卒業所要単位として認定を受けることができます。



#### 一短期の海外生活体験と外国語学習一 短期留学

夏期休暇を利用して本学の短期留学協定校(11校)で開講されている外国語研修プログラムに参加します。ガイダンス等で情報を収集し、研修校を選びます。 国際センターでは複数回のオリエンテーションを実施し、特に海外生活での注意事項や不測の事態に備え危機管理セミナーを開催し、危機管理対策の指導を行っています。

#### 長期留学

#### 英語英文学科 4 年 野城 七海

私は、イギリス、ロンドンにある University of Roehampton に2018年8月から2019年6月まで留学していました。学部授業前に5週間の英語コースに参加し、9月からは、イギリスの学生たちに混ざって学部の授業を受けました。私が受講していた英文学の授業は、レクチャーとディスカッションの2パートに分かれ、毎週違う作品を扱いました。予習の量がとても多く、効率よく予習ができるようになるまでかなりの時間がかかりました。また、留学生の私がネイティブの学生に交ざって1時間半のディスカッションに参加するのは非常に難しかったです。

生活面では、各国の学生たちと仲良くなり、とても充実した日々を過ごすことができました。 留学で得た1番のものは、様々な国の友人たちです。彼らとの交流で、日本とは違う文化や価値観についての学びや理解を深めることができました。



#### 短期留学





#### 基礎課程 仲井 涼葉

私にとって、ブリティッシュコロンビア大学で学んだことは自分を成長させるものとなりました。さまざまな国の同世代と会話をするなかで、多様な文化や考えを知ることが出来、とてもいい経験となりました。また、質の高い授業を受けることで、英語運用能力が上がるだけではなく、グローバルな考えを身につけることもできました。

#### 国際交流学科2年 野田 真利子

授業で印象的だったことは、授業中に静かにしていると授業が理解できているのかを問われることです。授業は積極的に参加することで学びを深められることに気づかされました。またホームステイ先での会話を通して、勉強してきたことと日常会話との違いやフランスの魅力についての意見を伺えたことはとても勉強になりました。

### 2019年度 ASEACCU (東南アジア・東アジア カトリック大学連盟) 国際学生会議 報告

August 19-23, 2019 Sogang University (Seoul, KOREA)

ASEACCUに参加した4泊5日は私たちにとってかけがえのない思い出となりました。その中でも特に印象に残った出来事をご報告していきたいと思います。まず1日目、開催校の西江大学校に到着後、ナンタショーと呼ばれる、パフォーマンスを見に行きました。フライパンや包丁を使用しリズムを奏でながら、舞台上で実際に料理が作られていくという演出にとても興奮しました。同時に、韓国の人びとのエンターテインメントに対する熱い思いを体感することができ、感銘を受けました。

4日目のプレゼンテーションでは、チームで協力し一つのものを作り上げることの大変さを痛感しました。私たちの班は全員女性であったこともあり、ジェンダー問題を題材にしました。それぞれの発表に対する熱量の差や、どういった結論にするかなど、度々意見がぶつかることもありましたが、様々な国の男女格差について知ることができ、とても良い経験になりました。

今回の会議の大きなテーマは「和解」でした。異なる国出身の参加者と関わる中で、和解とは人と人とが誠意を持って向き合うことなしには叶えられない課題であると実感し、今後も勉強を続けていきたいと思いました。最後に、このような機会を与えてくださった皆様に心から感謝いたします。



英語英文学科 3 年 岡本 愛美咲 英語英文学科 2 年 鈴木 美穂

# 広尾商店街×学生

# 座談会

# 地域とともにまちづくり。 「私たちの街」で学ぶこと。

聖心女子大学と「広尾商店街」との関わりは14年前にさか のぼります。学内のあるゼミが商店街と協力して何かを興し たいと提案したことがきっかけでした。それから今日まで学 生を受け入れ、支えてくださっている「広尾商店街振興組合」 の秋山さんと増田さんにお越しいただき、日ごろから付き合 いの深い学生たちと対談していただきました。



課外活動団体 聖心 Radio Station

史学科 望月 沙依

国際交流学科 渡邉 有希

## HirOO散歩ど~り

#### 広尾商店街振興組合

専務理事 秋山 洋祐さん

理事 増田 誠さん

#### 課外活動団体 M.S.S.S.

国際交流学科 柿本 琴乃

教育学科 秋本 衣月





「大鮪まつり」にて



#### 地域の課題にともに取り組む

ーまず、M.S.S.S. と聖心 Radio Station が、具体的にどのような活動をしている のかを教えてください。

望月 私たちは主に毎月第2・4火曜日 のお唇30分間、広尾商店街の街路灯スピ ーカーからお届けする公開生放送「ひろ おんえあ | や「渋谷のラジオ | という渋 谷区のコミュニティ FM 放送で、広尾散 歩通りの情報を発信することと、年2回 発行の「HIROOwalk」という商店街振 興組合の広報誌や、商店街のホームペー ジに記事を書かせていただいています。

増田 こちらは、学生だからといってお客さ ん扱いはしません。打合せに参加した初日 から必ず何か発言することを求めます。どう したら商店街の活性化や発展のためになる のかを真剣に一緒に討論します。そのため 時には厳しい言葉もかけるので、学生さん はいやがっているんじゃないですかね (笑)。 望月 とてもありがたく、やりがいを感 じます。厳しい面もありますが、私たち の意見を真剣に受け止めてくださるの で、それだけに、責任も感じます。

**柿本** 本当にそうですね。M.S.S.S. は、 現在「大鮪まつり」で法被を着て模擬店 の販売のお手伝いをすることと、8月に 商店街と広尾町会にご協力いただいて、 「打ち水大作成」を主催しています。

#### **一そもそもいつからこうしたつながりが** できたのでしょうか。

秋山 深く交流するようになったのは、 2005年でしたか、コメカフェ(\*\*)という 場を商店街として提供したことがきっか けですね。当時はこちらも何をしてもら ったらいいのかわからず、手探りの状態 でした。今では学生さんがいなくては成 立しないほど、重要な戦力となってくれ

増田 商店街としては、やってもらって 終わりではありません。やったことがど ういう結果につながったのか、具体的な 成果を求めます。その分、付き合いも深 くなりますね。付き合っていくうちに、 この人はこういうことが得意だからこれ をやってもらおう、この人はこっちを、 と適性もわかってくる。

渡邉 家族でもない、親戚でもない、と ても不思議な関係です。ただの通学路で はない、自分がこの街の一員なのだとい うことを実感します。

秋山 大学を離れても、商店街に「ただい ましといってイベントの手伝いに来てくれる 卒業生たちがいることがとても嬉しいですね。

**増田**「HIROOwalk」は2011年創刊です が、創刊時から編集や取材にも協力して もらっています。最初の頃は、私たちも 手探り状態でしたので大したアドバイス も出来ませんでした。



左から 渡邉、望月、秋山氏、増田氏、柿本、秋本

渡邉 どうしても自己実現欲求で動こう としてしまいそうになりますが、それで はいけないということを学ばせてもらっ ています。

**柿本** M.S.S.S. は100名を超える組織ということもあり、まとめることは容易ではありません。そのなかで、どうしたらよりよくすることができるのか、常に自分たちで考えて行動しなければいけない。今年はヘッドでもあったので、「打ち水大作戦」の前日は緊張から眠れませんでした。なのに失敗して、増田さんに怒られました(笑)。

**増田** 「打ち水」は、14年前に一人の学生がやらせてほしいと申し出てきたことから始まりました。他の地域でもやられていますが、広尾の打ち水は、ただ水を撒くだけでなく、参加した皆さが楽しめるさまざまな企画を用意しています。その点はすごいなと思います。

**柿本** 鍛えていただいている成果です(笑)。

**増田** 高齢化やテナント店舗が増えたこともあり、商店街は昔ほどの活力がありません。イベントでも運営側に参加する人は減っています。

**柿本** 今年の「打ち水」では事前に、ひとりでも多くの方のご意見をうかがいたいとの思いから、商店一軒一軒ご挨拶にうかがわせていただきました。それで気づいたのは顔がみえるということがとても大事なことだということです。

**増田** うちうちだけでやっているとどうしても身びいきになってしまいます。そとから見た率直な意見がほしいし、学生さんの新鮮な疑問がありがたいです。

一これからの活動について考えていることを教えてください。

増田 新しいことを考えるというより、

継続と改善が課題です。

いまやっていることを持続し続けるためにはどういうことを考えていく必要があるのか。学生さんの知恵と力をお借りしたい。

先輩から後輩への引継ぎはしっかりな されていますか?

**秋本** 引継ぎというよりも、自主性を求められていて、自分で考えて進めていってほしいということだと思います。

**秋山** 「打ち水」もですが、環境問題については商店街としても考えていく必要があると思っています。例えば「大鮪まつり」で提供しているプラスチック容器。こうした問題を学生さんが中心となって考えていってほしいです。

**望月** 持続可能な社会を目指して、ぜひ一緒に考えていきたいです。

※コメカフェ:4代続いた米穀店を営んでおられた秋山さんが運営していた商店街と聖心女子大学の交流の窓口となったスペース。

# 就職活動体験記



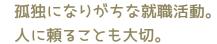
人間関係学科 鈴木 美羽 さん Suzuki Miu

内定先 DMG 森精機株式会社

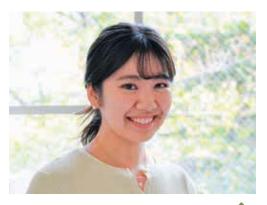
専攻は文系ですが、最先端技術で解決する課題の多さに関心を持ち、IoT や AI を始めとする技術に携わることが出来る業界に進むことを希望していました。

就職活動をする上で心掛けたことは、早くからインターンや説明会に積極的に参加して、その都度改善点を振り返り、修正して実践し自分自身の価値観や振る舞い方をブラッシュアップすることです。そうした場で得た情報や経験を自分のものにするための努力を惜しまなかったことが本選考にむけての自信につながりました。また、就職活動を通じて自分とは違う考え方の人たちに出会い、新たな人脈を築けたことは大きな収穫です。

#### 後輩にひと言







国際交流学科 渡辺 真琴 さん Watanabe Makoto

内定先 日本銀行

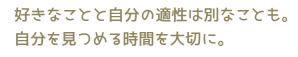
全くわからない状態からのスタートでしたので、キャリアセンターが主催するイベントや説明会への参加はもちろん、ESの添削から面接の練習までキャリアセンターのカウンセリングは徹底的に利用させていただきました。

夏のインターンシップを経て、自分に適しているのは、営利追求の業種ではなく、公益性の高い仕事の方が向いていると感じ、9月頃から業種を政府系金融機関と法律事務所の秘書職にしぼりました。就職活動では、自分の考えをきちんと「言葉」で伝えることが必要です。そのために自分と向き合う時間をしっかり持つことが大切だと感じました。それはこれからの自身の財産になると感じております。



最初から選り好みせず、まずはさまざまな業界に足を運んでみてください。

見えなかった自 分がそこから見え てくることが必ず あります。





就職活動全体スケジュール(参考)(2019年11月現在)※すべての方に当てはまるとは限りません。

2021年3月卒業見込者の就職活動については、政府の主導により、現行のスケジュールが維持される見通しですが、実際は採用活動の早期化が進んでいます。早めにキャリアセンターを利用しましょう!

大学3年次生												大学4年次生						
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8月以降		
自己分析																		
				インタ	<b>7ーン</b> う	シップ												
		i		C	)G 訪問	1]												
業界・企業・職種研究																		
												<u> </u>	那書			<b>自己</b> 記試験		
												/13	水压目		-ш/ =			
														面接				

#### 後輩にひと言

様々な業種や企 業の説明会、OGに 話を聞くなど、とに かく行動すること。 新卒の就職活動は、 最初で最後の経験。 だからこそ、楽しん で後悔なくやりき って。 大学3年の5月に就職活動を始めた当初は、どこかに就職出来ればいいかな、という程度でした。業界を絞って最終的にインターンで参加したテレビ局を受けましたが、面接で、自分のやりたいことがテレビ局でしか出来ないことかと問われ、答えが見つけられず、そこからあらためて自己分析をはじめました。OGの方や面識のない約50人の方々と対話を重ねて、自分では気づかない新たな視点を得ることができたように思います。

就職の決め手は、人の役に立ちたい、地域間の教育格差や情報格差を AI や ICT を使ってなくしたいという自分のやりたいことを実現できる場が、ここにあると実感できたからです。



英語英文学科 片岡 瑞貴 さん Kataoka Mizuki

内定先 東日本電信電話株式会社 (NTT 東日本)



とりあえず就職ではなく、 自分の「やりたい」を追求して。

#### 後輩にひと言

就職活動において、「自己分析」がとても重要だと思います。

失敗してしまっ ても、自分に合うと ころが必ずあると 信じることも大事 です。 1年次のときから年鑑編集委員会に所属してアルバム作りに励んできた経験から、他人の役に立つために努力することにやりがいを感じるようになりました。3年次には委員長を務め、開学以来続いてきた年鑑をよりよくするために、大学と交渉しつづけ、納得できるものを作り上げることができたことは大きな自信になりました。

日本では今、災害が頻発しています。被害に遭われた方々の支援につながればとの思いから、損害保険業界に進みたいと考えるようになりました。面接では、年鑑編集委員会での経験をお話し、課題認識、目的に向かっていく際の粘り強さを評価していただいたように思います。



史学科 鈴木 麻未 さん Suzuki Mami

内定先 損害保険ジャパン日本興亜株式会社



できるだけ多くの業種、企業の話を聞くこと。 そこから出会いは生まれる。 <sub>内定年</sub>

#### 聖心女子大学キャリアセンター



筆記試験対策 履歴書対策 面接対策

「就職活動実践講座 |

全学年対象

人事コンサルタントを講師にお招きして、「就活のいろは」を伝授してもら う人気講座です。



OG訪問

卒業生キャリアサポーターの紹介

3年生対象

様々な業界で活躍している卒業生の方々を ご紹介します。※キャリアサポーターとしてご登録 いただいている卒業生に限ります。 4年生 との 交流会

「キャリア cafe」

全学年対象

様々な進路(民間企業・教職・公務員・進学)が 決定した4年生から、ざっくばらんに就職活動 等の体験談を聞くことができるイベントです。



- キャリアカウンセラー によるカウンセリンク求人の紹介
- 就活対策本の設置

## 課外活動団体紹介

さまざまなジャンルの課外活動団体が、積極的に学内外での交流を展開しています。 今回掲載されていない団体も含めて57団体あります。

#### 委員会

#### 学生会役員会

学生会役員会は、より良い大学・学生生活 の向上を目指し、活動する団体です。

#### 聖心祭実行委員会

委員総勢170名で学園祭を作り上げます。一致団結してパワフルに活動しています!

#### 年鑑編集委員会

大学公認の卒業アルバム制作委員会です。 行事撮影、アルバム編集を一から行います。

#### 文化系

#### **SCE**

私達は SCE です!学内外で、留学生と異文 化交流をすることを目的としています。

#### アートクラブ

アートクラブは、部員それぞれ自由に活動しています。絵の経験は問いません。是非!

#### アナウンス研究会

発声や原稿読み、編集、ミキサー操作など の技術が身に付く部活動です。

#### 手作り小物クラブ

アクセサリーなどを部員達で製作し、聖心 祭やチャリティーバザーにて販売しています。

#### 聖心 Radio Station

ラジオ番組作りの他、広尾商店街のイベント司会や FM ラジオ局出演などでも活躍中!

#### 文芸部

言葉で創作を愉しんでいます。自分の作品を磨きませんか?作品が部誌になる喜びも!

#### 体育系

#### Girls Hip Hop YEM

夏の公演、聖心際をメインにヒップ、ガールズと多様なジャンルに挑戦しています。

#### ゴルフ部

年2回のリーグ戦に向け、週3回の朝練を 行い、心身ともに成長できる部活です。

#### スキー部

体育会スキー部です。よろしくお願い致します。

#### ダンス部

ダンス部は、ジャンルに縛られず伸び伸びで きるのが魅力です。大会にも挑戦しています。

#### チアリーディング部

私達 HEARTIES は年に3回行われる大会に向け日々、和気藹々と活動しています!

#### なぎなた部

なぎなたは長い柄に反った刀のついた武器です。演技、試合を中心に稽古をしています。

#### バスケットボール部

仲間と日々努力しています。 仲間同士の絆 は深く、一人一人の存在を大事にしております。

#### バドミントン部

バドミントン部は週に2回体育館にて、初 心者・経験者問わす楽しく活動しています!

#### バレーボール部

月水金曜日の17時から体育館で活動中! どなたでも気軽に遊びに来てください!

#### ラクロス部

目標を持って、練習に励んでいます。充実した大学生活を送れること間違いなしです。

#### 硬式庭球部

少しでもテニスに興味のある方、気軽に練習にお越し下さい!部員一同お待ちしています。

#### 自動車部

女子大唯一の自動車部として活躍中!一緒 に全日本優勝を目指してみませんか?

#### 馬術部

千葉県にて騎乗、馬のお世話をしています。 初心者も経験者も大歓迎です!!

#### 公演系

#### ANNY 軽音楽部

ANNY 軽音部では初心者も経験者もみんな一緒に楽しくライブを行なっています!

#### オーケストラクラブ

素晴らしい音楽を作りあげることを目標に日々楽しく活動しています。

#### ギターアンサンブルクラブ

クラシックギターで J-POP からクラシック まで様々な曲を合奏しています。

#### グリークラブ

ミサ曲や合唱曲、ミュージカルなど幅広いジャンルの歌を練習し演奏会で発表します。

#### ミュージカル研究会

年に3回、劇団四季や宝塚などの既存ミュージカルの公演を行っています。

#### 筝曲部

生田流白菊会家元をお迎えして、筝・三絃 のお稽古をパレスにて行っています。

#### 同好会・愛好会

#### Earth in Mind

"Sustainability"一持続可能な社会一を 築くために一人一人が価値観を育てます。

#### ドイツ研究会

アットホームな雰囲気の中、ドイツ圏の文化を中心にゆるっと学んでいます。

#### フランス語サークル

フランス語やフランス文化について学びます。 聖心祭ではクレープを販売しています。

#### 花みやび愛好会

自然の趣を優雅に再現し、折々の花と語り 合うように生けることを大切にしています。

#### 華道同好会

大学創立当初から現在に至るまで、広山流 の自然ないけ方を大切にして活動してます。

#### 書道愛好会

週に一度お昼休みに、先生をお招きしてご 指導頂いています。初心者大歓迎です!

#### 声劇同好会

学生ミサやクリスマスパジェントでの聖書朗 読を主な活動として行なっています。

#### 東アジア研究会

東アジアに着目し、語学や文化に触れることで多角的な視野を得る活動をしています。

#### 日本舞踊愛好会

藤間流の先生のもと、きめ細やかで丁寧な お稽古をしております。

#### Open Heart

アイドルコピーダンスを踊ることを主に活動し、全国大会にも出場。

#### ボランティア

#### M.S.S.S.

M.S.S.S. は大学創立当初から創立するボランティアサークルです。

#### SHRET

『自分ゴトとして、難民問題を考え行動する』 という目的のもと活動しています。

#### リタジーサークル

リタジーサークルは、典礼委員会とも呼ばれる本学の宗教行事に携わる団体です。

#### 聖歌隊

奉仕活動を中心に聖歌を歌うクラブです。毎週のミサや聖心祭でコンサートを行います。

#### マグダレナ・ソフィアセンター サポート団体

#### はなはな SDGs

【はばたけ聖心プロジェクト採択団体】

持続可能な開発目標(SDGs)達成のために、 学生に SDGs を広める活動をしています。

#### SHOC Project

【はばたけ聖心プロジェクト採択団体】

コットン栽培を通して、福島の復興を応援 するボランティア活動を行っています。

#### 聖心学生赤十字サポーターズ SSRS

ボランティア情報配信サービス、日赤の活動に関する講座開催などを行っています。



#### 2019年度 スタディツアー

#### 台湾研修旅行

久保田 知敏(国際交流学科准教授)



9月10日から13日まで、国際交流学科3年ゼミ「中国社会文化演習」の一環として、台湾に研修旅行に行って参りました。ゼミ生9人中台湾に留学していた1人を除き8人全員が参加し、学生自身で日程を決め、航空券とホテルも格安で予約しました。

ゼミでは前期、台湾をテーマに授業を 進め、清朝・日本・国民党と外来政権に よる支配から、大統領直接選挙が実現さ れて民主化された現在に至るまでの歴史 を中心に、さまざまな面から、東アジア 近代の問題が凝縮された台湾を題材に学 習してきました。

#### 本学と台湾のつながり

本学には旧久邇宮邸御常御殿「パレス」 があり、文化財として指定されています。 現在総統府として使用されている旧台湾総 督府の建設にかかわった森山松之助が、帰国後最初に手がけたのがこの「パレス」で、2階には今ではとても手に入らない一枚板が何枚も使われており、これは当時最高級の台湾材です。こうした来歴を踏まえ、あらためて授業で見学し、さらには新宿御苑に森山の手による都選定歴史建造物である台湾閣の参観にも行きました。そしてついに、今回の研修旅行でこの写真を撮った総統府を参観しました。

#### 学習を実際に現地で確認

総統府の近くには台湾戦後史を決定づけた二二八事件の紀念館があり、ここは当時の放送局跡で、ここからの放送により事件が全台湾規模に拡大した現場でもあり、授業での学習を実際に現地で確認することができ、とても有意義な研修になりました。

#### 宮代会だより

#### 【宮代祭】

9月7日(土)に第40回宮代祭を開催いたしました。宮代祭は、ホームカミングの場として、宮代会会員による様々な催しを通して親睦を深めたり、母校や社会への協力を進めたりするお祭りです。今年度は、40周年を記念して、Sr. 岩井慶子、Sr. 新庄美重子に講演をお願いしました。昨年同様に、大学のご厚意でのクニハウスのアーカイブ展示、パレス見学も行われ、改めて知る母校の歴史に感銘を受けた方も多かったようです。卒業生には懐かしいキャンパスに集い、旧交を温めるとともに、同窓の絆を深める貴重な日として、宮代祭を楽しみにしていただいております。そして、この日のために4月から準備を進めてきた200名近い実行委員も、皆様に喜んでいただける内容にしようと力を結集しました。

その甲斐があって、来場された 方々の笑顔に達成感でいっぱいの 一日になりました。

改めてご協力くださいました大 学関係者の皆様に心より感謝申し 上げます。

#### 【チャリティーコンサート】

グローバル教育環境整備募金への寄付を目的として、秋川雅 史さんをお招きして、11月4日(月)にチャリティーコンサート を開催いたしました。マリアンホールに、心に沁みる歌声が響 き渡りました。

#### 【追悼ミサ】

11月19日(火)大学聖堂にて、この1年間にご逝去の連絡をいただきましたシスターズ、ソフィア会会員及び宮代会会員を追悼するミサを捧げました。

#### 4号館/グローバル共生研究所@聖心祭

4号館/聖心グローバルプラザでは、共生をテーマに11団体が聖心祭でひとつとなり、笑顔と希望を運んできてくれました。 多くのご来場ありがとうございました。

学生団体【Earth in Mind】【SHRET】【はなはな SDGs】の 活動紹介

持続可能性がテーマの Earth in Mind。パタゴニア社主催の責任ある消費について考える「Worn Wear Project」に参加。学内で集めた"死蔵服"の譲渡会を行いました。

難民支援団体 SHRET(シュレット)は、国際アートプロジェクトの作品展示(※今号表紙)や日々の活動をパネルで紹介しました。

(\$OGs を知らない学生をゼロにする"を目指すはなはな SDGs は自作のダンスを披露し、会場が華やかな雰囲気に包まれていました。



障がい者青年学級から誕生したとびたつ会から40名が参加し、共生をテーマにした壁画「黄金の林檎」を背に思いを歌に乗せて来場者と大合唱。思いが一つになった時でした。

ドキュメンタリー映画祭と NGO/NPO によるフェアートレード店も開催し、大盛況のうちに終えることができました。

SHRET

#### 学生の活躍

国連女性の地位委員会 (Commission on the Status of Women: CSW63) に参加して

2019年3月に国連女性の地位委員会 (CSW63) に参加しました。私は主に、政府代表団の本 会議を傍聴したり、日本政府代表団とのブ リーフィングに参加し会議の進行状況などを 聞いたりしました。ジェンダー平等や社会保 護制度、公共サービスへのアクセスなどの テーマに沿って、特に出産・中絶の権利や LGBTOIについて長時間議論がなされてい ました。また、会期中は国連組織や各国政府 が主催するサイドイベントや各国 NGO が主 催するパラレルイベントに参加しました。イ ベント中のパネルディスカッションでは女性 だけでなく男性のジェンダーに関する意識の 高さを感じました。CSW63を通して、私た ちのジェンダー平等に対する認識を上げるこ とが重要だと考えました。

#### 英語英文学科 4 年 長谷川 舞



#### 課外活動団体 M.S.S.S. 東京キワニスクラブ第35回青少年 教育賞優秀賞を受賞

今回東京キワニスクラブ様より青少年教育 賞優秀賞を頂くことが出来たのは、先生方、 地域の方々、そしてここまで M.S.S.S. の活 動を築き上げて下さった先輩方のお陰です。 今後も活動に力を入れ、精進して参りますの で、宜しくお願い致します。

M.S.S.S. 部員一同

この賞は、社会奉仕活動、青少年の健全な 育成もしくは国際的な活動に努める学生主体の



ボランティア団体に、一層の活動の 発展を支援するため、一般社団法人 東京キワニスクラブ により設立されたものです。

#### 2019年度 第1回 聖心女子大学協力会役員会開催

#### 新会長が選出されました

2019年10月17日午後 3 時から本学ブルーパーラーで2019年度第 1 回聖心女子大学協力会役員会が開催されました。髙祖名誉会長の挨拶に続き、濱口会長の進行の下、議題「2019年度聖心女子大学協力会会長・副会長の選出について」が審議され、新会長として諸戸精孝氏(株)諸戸ホールディングス代表取締役社長、副会長に現任の木村雅彦氏が髙祖名誉会長から推薦され、一同に諮られ承認されました。次いで濱口前会長より退任の挨拶が述べられた後、諸戸新会長の就任の挨拶が述べられた後、諸戸新会長の就任の挨拶があり、引き続き、大学からの報告事項として菅原評価・広報担当副学長および西村事務局長から大学の近況が紹介されました。

管理部総務課

#### 2019年 第3回 後期ジェネラルレクチャー

#### パラリンピアンから学ぶ!人生を豊かにする力

「パラリンピアンから学ぶ!人生を豊かにする力」と題して、2008北京・2016リオパラリンピック水泳日本代表の笠本明里選手にお話しいただきました。

パラ水泳に出合ったきっかけや、パラリンピックに出場したときの想い、ご自身の 障がいとの向きあい方などの貴重なお話 に、1年次生は熱心に耳を傾けていました。

また、実際にパラ水泳で使用するアイテムなどをご紹介いただき、講演後には学生から様々な質問が飛び交いました。

ご講話を通じてパラリンピックがより一層身近なものになりました。

1年次センター





#### OFFICIAL WEBSITE RENEWAL!



本学の公式 WEB サイトがリニュー アルされました。

内容の一層の充実を図るとともに、 社会にむけてわかりやすく最新の情報 を発信してまいりますので、ぜひご覧 ください。

https://www.u-sacred-heart.ac.jp/





2019年10月22日、本学の第1回卒業生の 緒方貞子さんが逝去されました。

緒方さんは日本人で初めての国連難民高 等弁務官として長く活躍されました。

謹んでお悔やみ申し上げますとともに、 心からご冥福をお祈り申し上げます。

http://www.u-sacred-heart.ac.jp

# 南門アクセス 改善工事完成



南門アクセス改善工事は、長年の懸案であった南門のバリアフリー化を、エレベーターの設置によって対応するものです。

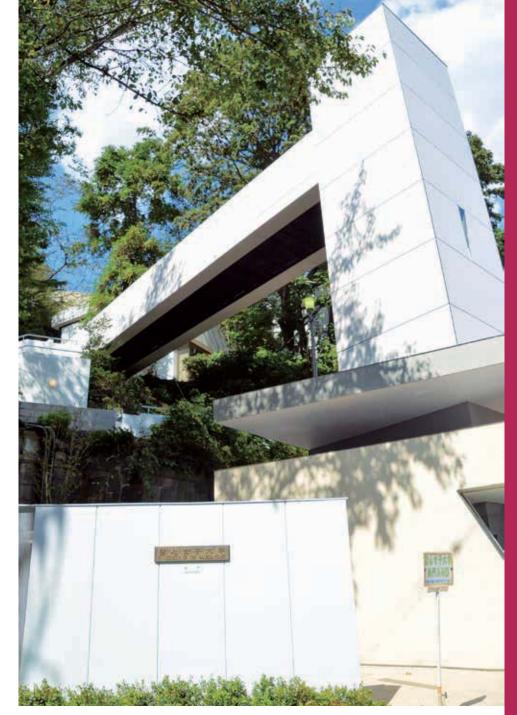
昨年12月に着工し、仮設通路を確保 しながらの大変困難な工事となったた め、利用者の皆さまにはご迷惑をお掛 けいたしましたが、当初の計画通り無 事に完成しました。

9月19日には、髙祖学長の司式のも と、理事長や大学関係者、施工業者、 学生の出席をえて、祝別式(竣工式) が厳かに執り行われました。

計画に際しては、歴史ある大学の遺構である旧久邇宮邸隧道の景観保全にも留意しつつ、隧道とエレベーター棟、広場を統合する一体的なデザインとし、随所に柔らかな曲線を用いることで圧迫感の低減に配慮しました。また、エレベーター棟上部のシャフトやブリッジは、既存建物と色調を合わせることで、南門周辺の景観に配慮しています。

今後、大学関係者をはじめ、来学者 の方々にも気持ちよく利用していただ くことで、聖心女子大学と社会とのつ ながりが広がって行くことに期待を寄 せています。

管理部総務課







#### ご寄付・ご支援のお願い【グローバル教育環境整備募金】

【募金に関するお問い合わせ先】

●寄付金ホームページURL:

聖心女子大学管理部財務課/電話:03-3407-5811 (代表) E-mail: e-zaimu@u-sacred-heart.ac.jp

https://www.u-sacred-heart.ac.jp/about/contribution.html (「聖心女子大学 寄付金」で検索してください)

※ Web 画面からの申込み・クレジット決済も可能です。

